



快適住まい

さいたま
住宅生協
2019.1
No.97

発行・さいたま住宅生活協同組合 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-10-12 TEL048-835-2801 フリーコール0120-502-817-www.houscoop.or.jp

今年度の応募

住宅診断に200件超



2018年度無料住宅診断希望診断箇所の傾向

| 診断箇所 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 住宅全体 | 60 | 20 | 53 |
| 外壁 | 37 | 20 | 38 |
| 屋根 | 25 | 28 | 35 |
| 雨漏り | 10 | 3 | 10 |
| 水回り | 9 | 10 | 9 |
| 耐震性 | 23 | 5 | 3 |
| 基礎 | 11 | 10 | 6 |
| ベランダ | 6 | 5 | 6 |
| 外部 | 3 | 11 | 9 |
| 床劣化 | 4 | 4 | 11 |

| | | | |
|-----------|-----|-----|-----|
| 内壁内装 | 9 | 0 | 2 |
| 雨樋 | 12 | 16 | 8 |
| 雨戸 | 1 | 0 | 3 |
| 建具 | 7 | 10 | 5 |
| 家屋床の傾き | 8 | 0 | 3 |
| 地盤 | 0 | 0 | 1 |
| ねずみ | 1 | 0 | 1 |
| 設備機器 | 7 | 1 | 2 |
| シロアリ・床下診断 | 73 | 33 | 51 |
| 合計件数 | 306 | 176 | 256 |

修繕費を計画的に準備する賢い利用方法

さいたま住宅生協が実施する無料住宅診断には、2018年度200件を超える応募があり関心の高さが伺えます。

木造住宅に使われている材料では、水分や湿気、大気中の汚染物質などの影響で、腐ったり、さびたりして劣化し放置すると住宅を継続して使用することが困難になり、建て替えが必要になると一級建築士は話します。

昨年の住宅診断の申し込みは、170件中、築年数10年〜30年で47%、31年以上が26%という状況でした。項目別にみると、床下・シロアリが最も多く、ついで屋根、外壁、住宅全体という順になっています。

診断する一級建築士は、現況を客観的に判断します。また、住宅診断は安心を確認する手段として利用して頂くとともに、見落とし

がちなシロアリ対策や雨漏り、外壁塗装などの維持管理費を計画的に準備するために利用されてはいかがですか。外壁塗装や屋根の修繕などの不意の出費は、家計に大きく響きます。住宅診断で、安心を確認することは勿論、専門家に気になる箇所の状態を診断してもらい、修繕費を計画的に準備するのも賢い利用方法です。

持続可能な経済社会

地球規模の

大きな課題への取り組み

住宅生協の

エス・ディー・ジーズ

SDGsはこれだ!!

「SDGs(持続可能な開発目標)」と聞きなれない言葉ですがご存知ですか。2018年に国連で地球規模での持続可能な開発目標が採択されました。

これを受けて日本生活協同組合連合会は、今年6月の総会で「コープSDGs行動宣言」を採択し、さいたま住宅生協は県生協連の一員として、消費者の権利、安心して暮らせる社会、平和、福祉、社会保障の充実、環境を守る活動に賛同し取り組んできました。

住宅生協として取り組んでいることは、①地球温暖化対策の推進、再生可能エネルギーの利用、②健康で安心して暮らせる住まい造り、③核兵器を廃絶して世界平和の実現です。

CO2削減に貢献する住い

地球温暖化対策の推進と再生可能エネルギーの利用は、住宅問題としてとらえたとき冷暖房エネルギーの削減です。つまり、建築物の外壁、屋根、天井、基礎、窓などの外部との断熱化や、室内に取り込む日射量のコントロールなど冷暖房負荷を低減(電力火力を抑え

CO2を減らす)させることです。住宅生協が提供する家「明日家」仕様(新築リフォーム可能)では、断熱性アップで冷暖房の効率を上げ、設備機器の高効率化で電気・ガスの消費量を抑え光熱費の削減を進めます。また、断熱性、気密性、耐久性を高め、仕上げ剤に自然

素材を使い室内表面や壁内部の結露を防ぎ冬暖かく、夏涼しい快適で長持ちする住まいを広めます。また、無垢の木材は唯一再生可能で雨漏り、結露、湿気等の影響がなければ長寿命でバランスのとれた優

れた建築材料です。集成材や合板類といった接着剤を使用しないためアレルギー対策など環境に優しい利点が確認され、住宅生協でも県産材を取り入れています。

平常時・災害時で安心な住まい

住宅生協では、平常時でも災害時でも安心して暮らせる住まい「フェーズフリー住宅」を提案しています。「フェーズフリー住宅」とは、平常時と災害時の垣根をなくし、適正な生活の質を確保することを考え、その概念に基づいて作られた住まいです。普段から使っている住まいをそのまま災害時に役立てることが出来、防災を意識していない場合にも人の命や生活を守るという価値を提供するものです。開放感

のある住まい、住まいと収納を一緒に計画するライフスタイル、アウトドアを取り入れた住まいなど一例ですが、イメージの伝わる例を挙げると雨水を溜める雨水タンク。平常時は溜めた水を庭の水やりや洗濯に使用し、災害時はトイレの水に使用することが出来ます。このように考える住宅がフェーズフリー住宅で、住宅生協は安心して暮らせる住まいづくりを提案しています。

平和な暮らし実現

世界平和の実現では、原水爆禁止世界大会への参加、憲法9条の改憲を許さない、憲法を生かす全国統一署名に積極的に取り組んでいます。

エネルギーの利用、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりなどを柱に、「行動宣言」を踏まえて活動を展開していきます。



世界を変えるための17の目標

| | | |
|----------------------|----------------------|-------------------|
| 2 気候をゼロに | 1 貧困をなくそう | 3 すべての人に健康と福祉を |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | 4 質の高い教育をみんなに | 6 安全な水とトイレを世界中に |
| 8 働きがいも経済成長も | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう |
| 11 住み続けられるまちづくりを | 10 人や国の不平等をなくそう | 12 つくる責任つかう責任 |
| 14 海の豊かさを守ろう | 13 気候変動に具体的な対策を | 15 陸の豊かさを守ろう |
| 17 パートナリシップで目標を達成しよう | 16 平和と公正をすべての人に | |

住宅生協の家 「明日家」で建てた!

長 寿 命

自然素材

高 断 熱

SDGs
コンセプト



住む人が長く健やかに暮らせる 省エネ耐震性重視の家づくり

「明日家」を創るにあたって設計者の役割はとても重要です。経験と知識を活かしお客様のこれからの暮らし方のアドバイスをすることも「要望を具現化すること」です。お客様の要望を「明日家」のコンセプトの中でどう活し、自然素材にもこだわりを持って提案しています。設計者が係る住宅の設計・監理のなかにSDGsの考えを取り入れ、目指すべき建物を「明日家」として提案しているのです。

健康な家づくり

住む人が長く暮らせる住まい。「明日家」が最も重視する点それは「健康な住まい」です。

現在1世代約25年で建て替えられる家ではなく、長期優良住宅と言われる耐用年数75年3世代が住める家を「明日家」は提案しています。

「明日家」は、シックハウスを起こさない安全な自然素材。無垢の木材、漆喰やシラスなどの左官材料、和紙などを基本としています。体にやさしく、素材の調湿性や抗菌性、消臭効果等が、室内の空気を爽やかに保つ働きをします。

夏涼しく冬暖かい

断熱材は、調湿性能にも優れたセルロースファイバーを吹き込み断熱と高断熱サッシにより、家中を快適温度に保ちます。風の流れ、空気の循環を考え自然と共生しながら

暮らせる家を提案しています。冷暖房に頼りすぎない、化石燃料の使用を少しでも減らし環境のことも考え持続可能な地球をいつまでも残せるように考えています。



環境に配慮した家づくり

日本の国土の7割は森林で建っている家の多くの木材は輸入材や集成材が多く見受けられます。これでは日本の木材の循環ができません。

山元に適正な利潤が残らなければ植林が出来ず持続可能な循環が不可能になります。

住宅生協は構造材に国産

材、埼玉県材を使っておりこれからも使うことで木材の持続可能な循環に寄与することが出来ます。また、建物の解体処分でする廃材から地球環境を守るとともに、木材も成長する時間を考えて耐用年数の長い家を建てる必要があります。

これが「明日家」

健康に暮らせる住まい。丈夫な作り。長寿命な家。省エネで環境と共に住まう。そして

て何より「暮らしやすい」。それが、さいたま住宅生協の家、「明日家」なのです。

住まいの学習講座

第14回住まいの学習講座

日時 2019年2月23日(土) 午後2時から午後4時30分
会場 上尾市文化センター304集会室
上尾市ニツ宮750

1部 テーマ シニア世代のリフォームで大切なこと
講師 一級建築士 勝見紀子

2部 テーマ フェーズフリー住宅を考える
平常時の豊かな暮らしが災害時に役立つ住まい
講師 一級建築士 松山千晶

第15回住まいの学習講座

日時 2019年3月30日(土) 午後2時から午後5時
会場 さいたま住宅生協会館3階
さいたま市浦和区仲町2-10-12

1部 テーマ 住宅生協の住まいづくり「明日家」を考える
「コープSDGs行動宣言」をポイントにした住まいづくり
講師 一級建築士 嘉藤剛

2部 テーマ 専門家から見た住まいの手入れの勤どころ
講師 住宅生協業者会の皆さん

入場無料 どなたでも参加できます。

無料住宅相談も会場でおこないます。新築、増改築、リフォームなどをお考えの方、お気軽にご利用ください。

3月30日の住宅生協会館講座会場は、組合員・県民の皆様に見て頂くために、床を埼玉県産桧材のフローリング、壁・天井を漆喰の「明日家」仕様にリニューアルしました。他の自然素材も見ることが出来ますので、学習講座と合わせてぜひご覧ください。

防災住宅よりも先を行く フェーズフリー住宅

喉元過ぎれば

本誌、快適住まいの2018年9月号に掲載しました、フェーズフリー住宅のすすめ。聞きなれないこの「フェーズフリー」という言葉ですが、これは新しい防災についての考え方です。

私たちが暮らすこの日本は、とても災害の多い国です。災害時には、防災への関心が高まりますが、時が経つにつれ、災害への意識が少しずつ薄れてしまします。喉元過ぎれば熱さを忘れる」とよく言いますが、災害から何度も立ち上



がってきたこの国の国民性なのかもしれません。

いつもの暮らしをもしもの支えに

「フェーズフリー住宅」とは、『平時』と『災害時』という2つの時間＝『フェーズ』があるとして、それが『フリー』な住宅、つまり平時時も災害時でも安心して心地よく暮らせる住まい、という意味です。

地震や火事に強い住宅は確かに「防災住宅」ではありますが、災害に強い家づくりにするために、日々の暮らしの楽しさや心地よさを後回しにしてはなりません。

また、家づくりを考えるときに、災害の「ことだけ」考えるわけにもいきません。そこには家族の交流があり、日常の家事や子育てがあり、将来の暮らしの変化があるものです。

そこでフェーズフリー住宅は、平時時の価値(暮らしの楽しさや心地よさ)があることがそのまま災害時の備えになっているような、新しい考え方の住宅

を提案しています。

例えば雨水を溜める雨水タンク。平時は溜めた水を庭の水やりや洗濯に使うことが出来、災害時にはトイレの水に使用することが出来る。例えば薪ストーブ。平時時は炎や薪のはせる音で温かさや豊かさを得ることが出来、災害時には電源の要らない暖房として活躍します。上記はほんの一例で、フェーズフリーな工夫はまだたくさんあります。

私たちに必要なのは、防災のための特別な家ではなく、普段の暮らしが豊かで快適になり、さらに災害の際にも役に立つ住まいなのです。



雨水タンク設置例

住まいの目

このように、日本各地で地震や豪雨、台風の被害が相次いでいる。「避難勧告が数万世帯に出ています」と聞くと、その人たちがすべてが避難できる避難所が果たしてどこにあるのかと心配してしまう。被災した地域では、道路などの復旧工事は進むが、被災者の住環境は保障されず、個人住宅への国の支援も十分でないのが実態だ。我が家の娘は、1年前にひとり暮らしを始めた。駅から徒歩数分の4階建てアパート最上階で南に面しており、日当たりがよく暖かいと喜んでいて。しかし、先日の台風の時、物が当たって窓ガラスが割れないかと心配で「一晩中眠れなかった」と言う。窓の下が駐車場で遮蔽物が何もなかったが、アタになった格好だ。この経験から帰宅した際に、「非常食を注文してくれませんか」と生協のカatalogを見ながら聞いた。「非常用のトイレも買いたい。庭のある家はいいよね。」「とも。何の関心もなかった娘も、安心・安全な住まい、災害対策を考え始めています。建築家の隈研吾氏は、著書の「小さな建築」(岩波新書)の中で、「3・11とは、結局、大きな建築に対する天誅のようなものだったのかもしれない」と言っている。鉄筋とコンクリートは自然の力の前に「ミとなり、放射能も防ぐことはできなかった。改めて災害と建築を考えていきたい。(MIT)

先日フェーズフリー住宅をテーマに、住まいの学習講座を開催しましたところ、「我が家もフェーズフリーにしたい」「どうすればフェーズフリーな工夫ができるのか」などの反響をいただきました。

NPO法人 フェーズフリー建築協会の活動

自りも生活者である女性建築士を中心に、住宅コンペやシンポジウムなど、フェーズフリーな住まいづくりを目指す活動をしています。フェーズフリーと



いう考え方や、協会の活動内容についてはインターネットで「フェーズフリー住宅」で検索してみてください。さいたま住宅生協のお勧めする住まい「明日家」にもとても近い考え方です。

1118A015 ZENROSAI NEWS

さいたま住宅生協組合員は団体掛金が適用となります

全労済のマイカー共済
自動車総合補償共済

インターネットで簡単お見積もり

さいたま住宅生協 HP ▶ 全労済マイカー共済 ▶ 協力団体専用マイカー共済掛金試算ページ

ログインID : 1134842 パスワード : zz34842

全労済 埼玉推進本部
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。
(お問い合わせ) 全労済 埼玉推進本部 生協・法人課
さいたま住宅生協係まで ☎048-822-0648
月～金：9時～17時(祝日・年末年始を除く)

葬儀・仏事のことは全てサポートいたします。

ご使用になられた以外の請求は致しません。ご安心の明朗会計です。

逝く人に家族と同じ心づかい
葬祭奉仕センター

(有) 蓮浄社

〒330-0056 さいたま市浦和区東仲町8-19
電話048-886-5118 FAX048-881-2545
[厚生労働省認定・一級葬祭ディレクター店]

家族葬 一般葬 親族葬

0120 FreeDial 0120-37-0631

ご相談受付 午前9:00～午後5:00 緊急連絡24時間受付中



理事長 後藤 晴雄

2019年を こんな年に

組合員目線で事業の推進

あけましておめでとございます。
日頃、組合員のみなさまには大変お世話になつております。

2017年6月の総代会で理事長に就任いたしました1期2年が経過しようとしています。組合員のみなさまには皆様のご利用のおかげで、住宅生協の経営も安定し順調に推移しております。

2019年も消費税増税も目前に迫る中ではありますが、経営の安定を何よりも大事にしながら組合員サービスのさらなる向上を目指し努力をしております。

SDGsの取り組みで社会貢献

今、持続可能な社会の実現を目指して2015年9月の国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するため2030年を年限とする目標が決められました。

住宅生協は、住まいづくり専門の生活協同組合です。したがって住まいづくりに関わることで持続可能な社会の実現に貢献したいと思

います。

具体的には、住宅生協が推奨している住まいづくり「明日家」（あすか）はSDGsそのものの仕様です。

本誌の2、3ページを参考にさせていただき「住宅生協が目指す住まいづくりはこれだ!!」というものです。

日本生協連SDGs行動宣言と歩調を合わせ

第68回日本生協連通常総会の特別アピールを受け止め、住宅生協として取り組める行動を取り組んでまいります。

特に、核兵器廃絶と世界平和の実現を目指す活動です。「核なき世界」の実現のために、世界の人々と手を携えて、核兵器を廃絶し平和な社会を目指す取り組みを進めます。わたしたちは、次の世代に被爆・戦争体験を継承し、日本国憲法の基本原則である平和主義のもと世界平和の実現に積極的に貢献します。

組合員のみなさま、今年もどうぞよろしくご指導ご協力をお願いいたします。